

芝公園だより

◆ 2025年3月21日から4月20日までの間における送付文書や会議等の開催状況等についてお知らせします。

2025年3月

- 3月21日
 - ▶ 令和6年度第4回事故検討会
事故事案を検討
- 3月24日
 - ▶ 第245回社会保障審議会介護給付費分科会(厚生労働省)
標記分科会に東憲太郎会長が委員として出席
- 3月28日
 - ▶ 「2025年度『介護老人保健施設安全推進月間ポスター』の送付について」(全老健第6-250号)
会員、支部長あてに送付
 - ▶ 令和6年度第22回正副会長会
当面の諸問題について検討
 - ▶ 令和6年度第12回常務理事会
2040年に向けたサービス提供体制等のあり方検討会、医療介護総合確保促進会議、社会保障審議会介護保険部会および介護給付費分科会等について報告、検討
- 3月31日
 - ▶ e-roken <第497号> 4月は春の安全推進月間です
登録会員、登録申込者あてに配信

2025年4月

- 4月4日
 - ▶ 「令和7年3月末日現在公益社団法人全国老人保健施設協会正・準会員加入・申込状況等の送付について」(全老健第7-1号)
役員、支部長あてに送付
- 4月9日

- ▶ 「【緊急!】『介護現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査』へのご協力をお願い」(全老健第7-17号)
会員、支部長あてに送付
- ▶ e-roken flash 【緊急】調査へのご協力をお願いします!
登録会員あてに配信
- 4月11日
 - ▶ 全国老人保健施設協会・日本在宅療養支援病院連絡協議会懇談会
各団体の活動内容紹介の後、意見交換を行った
 - ▶ 令和7年度第1回正副会長会
当面の諸問題について検討
- 4月14日
 - ▶ 「『介護老人保健施設における感染症に関する状況調査』(通年調査)2025年4月～9月分調査へのご協力をお願い」(全老健第7-3号)
会員、支部長あてに送付
 - ▶ 第246回社会保障審議会介護給付費分科会(厚生労働省)
標記分科会に委員である東憲太郎会長の代理で小出純子常務理事が出席
- 4月15日
 - ▶ e-roken <第498号> 【緊急】調査へのご協力をお願いします!
登録会員、登録申込者あてに配信
- 4月18日
 - ▶ 令和7年度第1回支部事務担当者会
DMSP、会員管理システム等について報告後、意見交換(本誌p.36に掲載)

2025年4月の正・準会員加入状況は、全老健ホームページでご確認ください。



令和7年度第1回 支部事務担当者会開く

全老健は4月18日、都内で令和7年度第1回支部事務担当者会を開催した。介護現場で働く人々と家族の暮らしを守る集会の案内や、DMSP(全老健災害相互支援プロジェクト)に関連する説明等を行った。

介護団体で賃上げを訴える決起集会を開催

冒頭、三根浩一郎副会長が挨拶に立った。「5月8日に介護関係団体が集まり、介護現場で働く人々と家族の暮らしを守る集会として、『私たちを見捨てないでください～介護現場で働くあらゆる職員にも十分な賃上げを!!～』をテーマに、決起集会を開催する。介護の経営環境が厳しいなか、2026年度に予定されている期中の介護報酬改定を強く望むこと、また物価高騰や人材確保のための補正予算を用意していただきたいということを皆で声を大にして訴えたい」と述べた。また、集会に向けて、会員施設あてに送付済みの、賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査への協力を呼びかけた。

議題は、◇DMSP◇会員管理システム◇介護現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査及び集会◇物価高騰支援等に関する要請活動◇全国大会◇事務連絡◇全老健共済会からの報告◇老健連盟からの報告——の8題。

DMSPについては、田中志子^{ゆきこ}副会長が令和6年能登半島地震での活動のほか、課題となっていたプロジェクトBの災害支援職員派遣の事前登録案を報告した。プロジェクトBの職員派遣は、迅速に実施するため、事前に災害支援職員派遣登録台帳に登録するシステムを準備している。これは、能登半島地震で、職員派遣に発災後10日を要した反省を踏まえた取り組み。また、山野雅弘理事が、全老健と各支部事務局との緊急連絡簿の構築に向け、担当者2名の連絡簿への登録を要請



した。

三根副会長の挨拶にもあった介護現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査及び集会については、事務局から説明があった。決起集会は多くの国会議員が参集する予定であることを報告した。

物価高騰への支援事業は自治体に要請を

物価高騰支援等に関する要請活動と会員管理システムについては事務局が説明。要請活動とは、「重点支援地方交付金」による都道府県・市区町村の介護サービス事業者・施設等への物価高騰に対する支援事業に対してのもので、自治体により支援事業の格差が大きいことがわかっている。物価高騰対策や介護職の処遇改善に関して、各支部長が自治体担当者に要請活動を行うことが2023年度の支部長会で決議されており、改めて各支部へ対応を呼びかけた。会員管理システムについては、今年2月から運用を開始しており、今後、研修会の申し込み、アンケート調査、災害時の対応等を本システムで行う予定。利用にはマイページへの登録が必須だが、未登録の会員施設は全国で197、未操作の会員施設は237あることから、改めて登録を要請した。

事務連絡は、厚生労働大臣表彰・協会表彰の推薦のスケジュールと、ご当地ROKENくんのイラストデータの利用方法、今後の全老健の会議予定等について事務局が説明を行った。ご当地ROKENくんは47都道府県それぞれのモチーフでデザインされており、各地のイラストデータは各支部が管理し、データの取り扱いや使用申請について説明を行った(本誌p.41)。今後の会議予定としては、第14回定時社員総会が6月27日に、令和7年度第1回臨時社員総会が来年3月13日に開催予定。